

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	child hands 大阪					公表日	令和8年3月1日	
		利用児童数	24		回収数	19		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	0		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	1	0	2	何人いるか把握できていない	職員配置に関しては、職員一覧の配布や職員が入社した際には、送迎時の挨拶などを通し都度お伝えしていく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	0	0	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	0	0	1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	0	0	3	プログラムは工夫されているが利用日が固定化されて利用できない 外出イベントもあり、大変な中様々な企画をされている	空き状況の共有や振替対応を行い、可能な範囲で柔軟に調整していく。 安全面に十分配慮しながら、子どもたちが様々な経験を積めるよう企画・工夫に努めていく。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	2	10	同じ障害がある子との交流があれば良いと思う	同じ特性や障害のある児童同士が交流できる機会についても検討していく。子どもたちが安心して関わられる場づくりを大切にしながら、交流の在り方を工夫していく。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	1		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	0	1	8	研修会などに参加できればもう少し 子どものことも理解できると思う	保護者様が子どもへの理解を深められる機会として、研修会や情報提供の場の実施について検討していく。情報提供の機会として、面談（モニタリング）時にお子さまの様子や支援内容についてお伝えしている。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	0	0	1		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2	0	2		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	0	0	1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	5	3	6	5	6年以上通所しているが1度もない	保護者会や交流の場の開催を検討するとともに、きょうだいの参加可能な行事の企画について前向きに取り組んでいきたい。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	2	0	2			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	1	0	3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	0	1	4	覚えが苦手なので、1、2年に一度では足りないと思う	各マニュアルの内容や訓練実施状況について、書面配布や保護者会等で周知・説明を行うことを検討していきたい。安心していただける体制づくりに努めてく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	6	利用の曜日が合えば行われているのかもしれない	避難訓練は年2回以上実施しているが、実施曜日が固定されていることが多かった。実施曜日を分散させ、より多くの児童が参加できるよう計画を見直ししていきたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	0	0	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	0	0	3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	職員と信頼関係を築いているので安心して通っている	一人ひとりの気持ちに丁寧に寄り添い、安心して過ごせる環境づくりと信頼関係の継続・深化に努めていく。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	0	いつも楽しみに通っている	安心感を大切にしながら、子どもたちが「また来たい」と思える活動や関わりを継続していく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	1	0	0	利用者が多いためもあり希望の曜日変更しにくい、様々な資格者の職員が多く、より専門的な支援を受けることができ満足している	ご希望曜日を確認し、空き状況をお伝えするとともに、キャンセルが出た際には速やかに声掛けしていく。可能な限り柔軟に対応できるよう、調整方法の見直しに努めていく。